(単位・千円)

| | | | | | | | | | | | (単位:千円) | |
|-----|-----------|-------|---|--------------------|-----------------------|-------|-------|---|-----------------|------|-----------|--|
| 番号 | 新規・継続 | 分野 | 事 業 名 | 事業主体(市町村) | 事業区分 (ハード/ソ フト) | 事業費 | 補助金額 | 事業概要 | 実施時期 | 実施場所 | 備考 | |
| (県) | (県南地方振興局) | | | | | | | | | | | |
| 1 | 新規 | • | 都市と農村との交流を再構築! 〜アフターコロナ大信いいもの 体験事業〜 | 白河市大信地域交 流促進協議会 | ソフト | 2,762 | 1,834 | 一度交流が途絶えてしまった関係性の再構築を目指すべく、大信地域の農業と観光を軸とした交流人口の増加、さらには域内で生産される安心・安全で良質な農林水産物等を原料とする名産品の開発により、復興・再生のキズナをつくり、地域活性化の一助として楽しく活動できる地域を目指す。 〇農・自然・文化等の資源を活かした体験コースの開発 〇おもてなし料理のレシピ開発 〇各種開発コースの情報発信とモニター受入 | R5.5.22~R6.3.31 | 白河市 | | |
| 2 | 新規 | 教育・文化 | SDGsフェア2023 | SDGs推進委員会 | ソフト | 787 | 524 | 県南地域の中小企業が集まり、SDGsに特化したイベントを開催する。17項目すべての目標に触れることができる機会とし、この活動を通して、世界全体の課題について学ぶ機会を持つことに加え、管内企業のPRにも繋げていく。 ○情報発信 ・「まちなび白河」を利用したSDGs活動の宣伝やイベント出店者との勉強会を3回程度実施 ○SDGsフェアの開催 ・SDGs17目標を学ぶことのできるそれぞれの出店を行うほか、食や体験のブースでは、スタンプラリーを通して、17目標の項目すべてを学ぶ機会を提供する | R5.5.1~R5.12.31 | 西郷村 | | |
| 3 | 新規 | 交流・定住 | 川谷マルシェ | 川谷マルシェ実行委 員会 | ソフト | 774 | 417 | 地域内で生産された農産物、生活雑貨等の販売会や生産物を使ったクラフト製作、農業体験などの体験活動を通じ他地域の方たちとの交流を行う。 ○マルシェの開催 ・月に1回程度(5月~10月) ・11月に規模を拡大して開催 ○農業体験、高齢者交流会の実施 ・月1回のマルシェと合わせて開催(8月~10月) | R5.4.1~R6.3.31 | 西郷村 | | |
| 4 | 新規 | 産業振興 | にしごう祭り | にしごう祭り実行委員会 | ソフト | 6,000 | 3,800 | 東日本大震災に伴う風評被害の払拭と、減少した観光客の回復を図るだけでなく、西郷村における課題である人口増加に起因する地域や人のつながりの希薄化や、村内企業の人手不足解消を目的に、特産品の販売や地域の産業体験、企業PR、文化団体による発表等を行うイベントの開催する。 ○にしごう祭りの開催 ○SNSを活用した事業者紹介、観光PR | R5.4.1~R6.2.28 | 西郷村 | | |

(単位:千円)

| | | | | | , | | , | | | | (単位:千円) |
|----|-------|-------|---------------------------------|------------------|--|-------|------|--|-----------------|------|-----------|
| 番号 | 新規・継続 | 分野 | 事業名 | 事 業 主 体 (市町村) | 事業区分 (ハード/ソ フト) | 事業費 | 補助金額 | 事業概要 | 実施時期 | 実施場所 | 備考 |
| 5 | 新規 | 交流・定住 | 来らっし飲まっし白河・西郷 | 青空バル実行委員会 | ソフト | 1,050 | 700 | 県南地域は大企業の工場等があり、交通アクセスも良く人口流入(Uターンや転勤帯同)もあるが、一方で閉鎖的な農村地帯でもあり、地元の方と転入者の情報共有がうまく出来ない問題点がある。そこで、転入者の先輩、新規転入者、行政がざっくばらんに意見共有できる場を設け、既存の子育て支援等の活用を促すと共に、地域の文化に親しみを持ってもらう。 ○転入女性同士の交流会、意見交換会の開催(6月、10月) ○「青空バル〜地域を知る・繋がる・楽しむ〜」の開催(9月) ・県内の酒や食の紹介の他、子育て支援グループ等のブースを設ける。 | R5.4.1~R5.12.31 | 西郷村 | |
| 6 | 新規 | | ジャスト・ライド 新緑の久慈川沿 いを走ろう! 2023 | 一般社団法人ニワトコ | ソフト | 6,074 | | コロナ過で観光客が減少している中、既に存在する棚倉町・塙町・矢祭町・ 鮫川村の久慈川沿いサイクリングロード、久慈川沿いを走る水郡線の賑わ いを活用して観光誘客を図る。県南3町1村の広域観光地をブームのサイ クリング(初心者・ファミリー向け)に絞って、国内外のサイクリストにとっての 日本の田舎の"隠れた聖地"を目指す。 〇サイクリングイベントの開催 日時:5月下旬~6月上旬、11月上旬 〇インバウンド&サイクリスト誘致プロジェクト ・地域食材を活用したフランス大使館料理長のBBQ 等 〇手土産開発プロジェクト 〇地元小中校生の人材育成「古民家雑学講座」 | R5.4.1~R6.3.15 | 棚倉町 | |
| 7 | 新規 | 教育・文化 | 不登校児童への社会性接点構築事業 | 東白川子どもの居場所 | ソフト | 941 | 610 | 子どもの自己肯定感が低く、不登校やひきこもりが問題となっている現状を解決するため、学校・地域・行政とが連携しながら、家や学校以外で自分らしくありのままいられる居場所をつくり、安心・安全で社会と繋がれるようにすることで、自己肯定感を育み、様々なことに取り組む力をつける。 ○絵を通してシュタイナー教育に触れる ○他団体との交流 ○子ども達企画のお泊まり会 ○映画「ゆめパのじかん」上映と講演会(10月末) ○子ども達企画遠足 | R5.4.1~R6.3.31 | 矢祭町 | |
| 8 | 新規 | 教育・文化 | ふくしま和紙カフェ 〜ワーク ショップがつなぐ文化と食〜 | 旅の書会 | ソフト | 1,000 | 750 | 鮫川村をはじめ、福島県には複数の和紙の里が存在するが、各地域にはそれぞれに食や祭り、地域に根付いた文化と食があり、それらと融合させたワークショップを実施することで、より広域的に地域の魅力発信が可能となるため、一年を通じて、会津・中通り・浜通りでワークショップを展開し、ふくしまの和紙をテーマにしたカフェを創り上げる。 ○文化×食をテーマにしたワークショップの開催 ○ワークショップの作品、文化紹介を兼ねた展示会開催 ○上記を複合させた「ふくしま和紙カフェ」の開催 | R5.4.1∼R6.3.1 | 鮫川村 | |

| | | | | | | | | | | | (単位:千円) |
|----|-------------|-------|--|----------------------------|-----------------------|-------|-------|--|----------------|------|-----------|
| 番号 | 新規·継続 | 分野 | 事業名 | 事業主体 (市町村) | 事業区分 (ハード/ソ フト) | 事業費 | 補助金額 | 事業概要 | 実施時期 | 実施場所 | 備考 |
| 9 | 継 続 2 | 交流・定住 | ジュニアゴルフ育成による大信地域活性化事業 | 大信をゴルフで元気 にする会 | ソフト | 988 | | 過疎地域に指定されている大信地域において人口減少に歯止めをかけるため、地元や他地域の小学生を対象にゴルフ合宿や大会を開催することで、地元の財産を再確認し、関係人口からの定住促進、人口流出の抑制につなげていく。 ○プロゴルファーによるゴルフレッスン ○スナッグゴルフ体験 ○小学生ゴルフ大会 ○地元小学生のゴルフ場見学散策 ○廃校を活用したゴルフ講義、模擬ゴルフ体験 | R5.4.1~R6.1.31 | 白河市 | |
| 10 | 継続2 | 産業振興 | 農産物産館まるごと西郷館を核 とした賑わい元気を創出する拠 点づくり振興事業 | 道の駅にしごう出荷 者等準備推進委員 会 | ソフト | 4,050 | | 農業等産業従事者の高齢化や後継者不足が進むなか、村の産業を荒廃させないため、農産物産館まるごと西郷館を中心にイベントを開催するほか、シンポジウムや勉強会を実施し、担い手の育成や所得向上を図る。 ○フットパス関連推進事業(5月) ○にしごう軽トラ市(10月) ○特産品展示会への参加(2月) | R5.4.1~R6.3.31 | 西郷村 | |
| 11 | 継続 2 | 産業振興 | まちの事業者魅力発信事業 | たなぐら商工業魅力発信実行委員会 | ソフト | 5,480 | | 人口減少や少子高齢化で雇用の確保が困難となっている現状を打破するため、町の魅力ある企業を「発信する・知ってもらう・体験してもらう・触れてもらう」機会を創出することで、地元企業の発展による移住者の確保や雇用の確保、継続的な地域の活性化につなげていく。 ○たなぐらsakuraマルシェの開催(4月15日) ○事業者PR動画制作 | R5.4.1~R6.1.31 | 棚倉町 | |
| 12 | 継続 2 | 交流・定住 | 横浜Heart矢祭〜つなぐ・つな がる・つながろう〜 | 横浜Heart矢祭プロ ジェクト実行委員会 | ソフト | 3,110 | 1,900 | 今まで矢祭町と横浜市で続けてきた交流を起点に、単発の交流やイベントではない継続的な人と地域のつながりを作るため、定期的な産直市の開催や矢祭町での体験型事業を実施し、地域住民とのふれあいにより交流人口の拡大や地域産業の活性につなげる。 ○定期便&産直市(人とモノが行きかう定期便) ○人的交流事業 ○矢祭町のPR | R5.4.1~R6.3.31 | 矢祭町 | |
| 13 | 継続 2 | 産業振興 | 矢祭町の「和ハーブ」の認知活動とブランド化による地域活性 化活動 | 矢祭和ハーブ部会 | ソフト | 1,567 | | 高齢化する農山村における新たな雇用の創出や地域資源を活用した産業振興を図るため、矢祭町に多く自生している「和ハーブ」に焦点を当て、認知活動やブランド化を実施する。 ○講演会の開催 ○矢祭和ハーブティブックの刊行 ○Facebookによる啓発活動 ○和ハーブティに続く加工品規格の検討 | R5.4.1~R6.3.31 | 矢祭町 | |

(単位:千円)

| | | | 1 | | | 1 | | | | 1 | T | (単位:千円) |
|----|-------------|-------|----------------------------|--------------------|----------------------|-----------------------|--------|--------|--|-----------------|----------|---------|
| 番号 | 新規・継続 | 分野 | 事 | 業 名 | 事業主体(市町村) | 事業区分 (ハード/ソ フト) | 事業費 | 補助金額 | 事業概要 | 実施時期 | 実施場所 | 備考 |
| 14 | 継続 2 | 観光振興 | 塙町観光協会ス 信事業 | ナンライン魅力 | 発 一般社団法人塙町 観光協会 | ソフト | 960 | | 新型コロナウイルス感染症の影響による社会変容に対応するため、「塙町観光協会公式オンラインショップ」を開設し、塙町と町産品をインターネット上で広くPRする。商品等のやりとりを通じて関係人口の増加を図るほか、SNSを活用し、オンラインショップや町の観光情報を発信し、観光誘客を行う。 ○塙町観光協会公式オンラインショップの開設運営 ○SNSを活用したPR | R5.4.15~R6.1.31 | 塙町 | |
| 15 | 継 続 2 | 観光振興 | 魅力発見!はた 型宿泊ツアー | こわ選べる体験 | 第 | ソフト | 5,000 | | 関東圏・県内の他地域からの集客強化を図り、サイクリングや町の特産品であるダリアなどの地域資源を活用したツアーを実施し、塙町の良さを知ってもらうことで、観光の活性化だけでなく、交流人口や関係人口の拡大を図る。 ○体験型ツアーの開催(計4回) | R5.5.1~R5.12.20 | 塙町 | |
| 16 | 継 続 2 | 人材育成 | 「学習障害の子 君キャンプ」人に り事業 | どもたちの野原 こやさしい村つ | う めぶくまエヌエスネッ ト | ソフト | 1,067 | | 鮫川村の豊かな自然や農村景観の良い環境を活かし、学習障害のハンディを抱える子どもたちが共同生活及び体験学習のできるキャンプを実施することで、参加者の自立的な成長を促すだけでなく、交流の輪を広げていく。 ○共同宿泊プログラムの実施○オンライン交流会の実施 | R5.5.1~R5.12.20 | 鮫川村 | |
| 17 | 継 続 3 | 教育・文化 | 文学による人づ業 | くりまちづくり | 事 中山義秀顕彰会 | ソフト | 2,092 | | 地域住民の文学への関心を高め、創作活動を活発させるとともに、子どもから大人までの教養・文化の向上と文学による交流人口の創出を図るため、文学を切り口とした人づくり・まちづくり事業を展開する。 ○漫画本の制作 ○テーマ展の開催 ○文学講演会の開催 ○文学ウォークの開催 ○出前授業 | R5.4.1~R6.2.28 | 白河市 | |
| 18 | 継 続 3 | 人材育成 | 子育て世代の働トアップ交流事業 | | ー 特定非営利活動法 人わくわく | ソフト | 1,850 | | 「子育てしながらの働き方」をテーマとして、年間を通して各種事業を展開することで、子育て世代が悩みを共有しながらこれからの働き方を身につけられる場所づくりを行う。 ○手作りワークショップの開催 ○実際にマルシェでの販売体験 | R5.5.1~R6.1.31 | 西郷村 | |
| | 累計 | | (県南地) | 方振興局) | 18件 | | 45,552 | 28,816 | | | | |